

# 「身障者スペース用駐車サイン」

公共施設や商業施設でよく見かける、身体障害者用の駐車スペース。

本来は身体障害者、特に車への乗り降りの際、ドアを全開にするための余幅が必要な車いすユーザーの利用を想定して設置されてるスペースです。

しかしながら、このスペースは施設出入口の近くにあることが多く、床面のピクトサインの視認性が悪いせいもあり不特定多数の方に利用されているのが現状です。

また、スペースを確保するためにロードコーン（カラーコーン等）を設置している運用例も良く見受けられます。

この場合、車いすユーザーが一人で運転しているケースでは一旦降りてコーンを除ける訳にもいかず、スペースは空いていてもコーンが妨げとなり、結局は駐車できないことがあります。

そこで考案されたのが、「身障者スペース用駐車サイン」です。



この製品は、特許登録済みです

・特許第5584375号

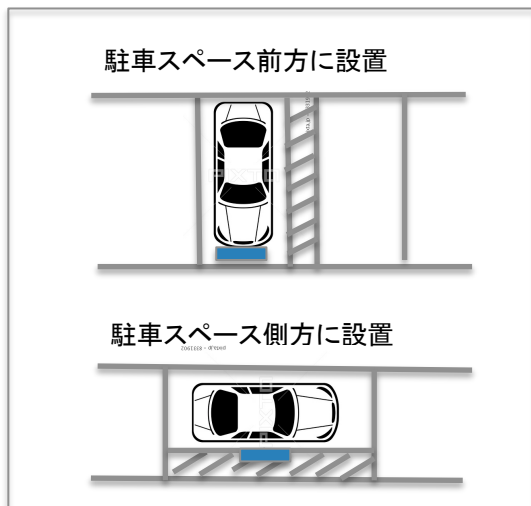
## 【製品の特徴】

- ・この製品は、駐車スペースの床面に固定して設置します
- ・サイン表示面の視認性に優れ、スペースの使用目的が明確に認識されます
- ・本体はシリコンゴム等の柔軟性がある素材なので、タイヤで踏まれても元の形に戻ります
- ・特にシリコンゴムは、復元性の他、耐候性・耐熱性に優れた素材です
- ・底面はアルミプレートで、床面にアンカーを打てるように貫通孔が開いています
- ・アルミプレートと床面はコンクリートボンドや強力両面テープなどでも接着可能です
- ・固定式のため係員によるコーンの整列等の作業が省けます
- ・並べて設置したときに視線を低く抑えられるため、駐車場全体の美観を保てます

## 【製品サイズ】

- ・幅 420<sup>mm</sup> × 奥行 110<sup>mm</sup> × 高さ 84<sup>mm</sup>（車両保安基準による最低地上高は9<sup>cm</sup>以上です）

## 【設置使用例】



## 【他の用途への展開例】

- ◆ベビーカー優先スペース



- ◆契約車両



- ◆指定車両

